

2019年7月29日

後付け安全装置「つくつく防止」の搭載対象車種を7車種8モデルに拡大 ～今回は、5代目「ムーヴ」、初代「ミラ イース」に対象拡大～

ダイハツ工業（株）（以下ダイハツ）は、既販車を対象に、ペダルを踏み間違えた際などに起きる急な発進を抑制する後付け安全装置「つくつく防止（ぼうし）」の搭載対象車種を拡大し、7月29日（月）から全国一斉に発売する。

本装置は、ペダルの踏み間違い事故による衝突被害を軽減することを目的に開発。現在お乗りいただいているクルマに対し、後付けでソナーセンサーやコントローラー、インジケーター等を装着することで、誤操作による重大事故の減少への貢献を目指す。

ダイハツは、購入後のお客様も含めより多くの方々に、安全・安心に外出することで「元気な生活を送っていただきたい」「交通事故による死傷者を一人でも少なくしたい」との思いから2018年12月に2代目タントを対象として「つくつく防止」の発売を開始。その後、2019年4月までに対象車種を6車種に拡大しており、今回の対象車種拡大で合計7車種8モデルが搭載対象となる。

これにより、ダイハツ車の現保有台数（約970万台）のうち、約半数の車両が予防安全機能「スマートアシスト」搭載車、または後付け安全装置の対象車両となる^{※1}。

今回新たに対象として加わる車両は、5代目「ムーヴ（LA100S/L110S）」および、初代「ミラ イース（LA300/310S）」の2種類^{※2}。装置の構成部品や制御の仕組みは従来同様とし、対象車種を拡大することで、より多くのお客様に、お求めやすい価格で「安全・安心」をお届けしていく。

ダイハツは“Light you up”の考え方のもと、これからもお客様一人ひとりに最適で、安全・安心なモビリティを提供すべく、様々なお客様のニーズにお応えしていく。

	メーカー希望小売価格<消費税込（8%）>
後付け安全装置「つくつく防止」	34,560円 （59,508円[標準取付費込]）



「つくつく防止」ロゴ



5代目ムーヴ
(LA100S/LA110S)



初代ミラ イース
(LA300S/LA310S)

※1：2019年7月29日時点。ダイハツ調べ

※2：ともにCVT車に搭載可能。ただし、クルーズコントロールシステム搭載車を除く。また、ムーヴについては2010年12月～2012年12月生産車に限る。ミラ イースについては、2011年9月～2013年8月生産車に限る。